

第五十八回帝國議會 賠償金特別會計法中改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第一回

委員會成立

本委員ハ昭和五年四月三十日(水曜日)議長ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

櫻井兵五郎君 池田 敬八君

津原 武君 山崎傳之助君

海野 數馬君 長塚 忠策君

竹内友治郎君 石崎 敏行君

庄 晋太郎君

五月一日(木曜日)午前十時三十三分委員長理事互選ノ爲委員參集ス

其ノ氏名左ノ如シ

櫻井兵五郎君 池田 敬八君

津原 武君 海野 數馬君

竹内友治郎君 庄 晋太郎君

石崎 敏行君

年長者津原武君投票管理者ト爲ル

●津原投票管理者 ソレデハ開會致シマス、先例ニ依リマシテ私ガ年長者ノ

故ヲ以テ投票管理者トナリマシテ、是ヨリ委員長及理事ノ互選ヲ行ヒマス

●海野委員 委員長選舉ハ投票管理者ヨリ指名ヲ願ヒマス

●津原投票管理者 只今海野サンノ御發議ハ、投票ヲ用ヒズ委員長ハ投票管理者ノ指名ニ一任スベシトノ動議デゴザイマス

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

●津原投票管理者 御異議ガナイト認メマスルカラ、仍テ投票管理者ハ櫻井

兵五郎君ヲ委員長ニ推薦致シタイト存ジマス

「贊成」ト呼フ者アリ」

●津原投票管理者 別段御異議モナイヤウデゴザイマスカラ、櫻井兵五郎君ガ委員長ニ御當選ニナリマシタ、何卒櫻井君御著席ヲ願ヒマス

「櫻井兵五郎君委員長席ニ著ク」

●櫻井委員長 御推薦ニ依リマシテ暫ク委員長ノ席ヲ汚スコトニ致シマス——是ヨリ理事ノ選舉ヲ致シタイト思ヒマスガ、其方法ヲ如何ニ致シマスカ

●池田委員 理事ハ選舉ヲ用ヒズ委員長ノ指名ニ致シタイト思ヒマス

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

●櫻井委員長 御異議ガナイト認メマシテ左様ニ決定ヲ致シマス、ソレデハ私ヨリ指名ヲ致シマス、海野數馬君、庄晋太郎君、御兩君ニ御願ヲ致シタイト思ヒマス

會議

昭和五年五月一日(木曜日)午前十時三

十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 櫻井兵五郎君

理事 海野 數馬君

理事 庄 晋太郎君

池田 敬八君 津原 武君

竹内友治郎君 石崎 敏行君

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官 小川郷太郎君

大藏省理財局長 富田勇太郎君

製鐵所長官 中井 勵作君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

賠償金特別會計法中改正法律案(政府提出)

製鐵所特別會計ニ於テ大藏省預金部又ハ日本銀行ノ橫濱正金銀行又ハ株式會社日本興業銀行ニ對スル債權ノ讓渡ヲ受クルコトニ關スル法律案

(政府提出)

●櫻井委員長 ソレデハ是ヨリ引續キ會議ヲ開キマス、會議ニ付スベキ議案ハ賠償金特別會計法中改正法律案、製鐵所特別會計ニ於テ大藏省預金部又ハ日本銀行ノ橫濱正金銀行又ハ株式會社日本興業銀行ニ對スル債權ノ讓渡ヲ受

付託議案

賠償金特別會計法中改正法律案(政府提出) 製鐵所特別會計ニ於テ大藏省預金部又ハ日本銀行ノ橫濱正金銀行又ハ株式會社日本興業銀行ニ對スル債權ノ讓渡ヲ受クルコトニ關スル法律案(政府提出)

クルコトニ關スル法律案、此二件デアリマスガ、此中ノ賠償金特別會計法中改正法律案ヲ先以テ議題ト致シタイト

思ヒマスガ、御異議ハアリマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

●櫻井委員長 ソレデハ左様ニ決定ヲ致シマス、御諮リ致シマスガ、先ヅ最初ニ政府委員ノ御説明ヲ求メタイト思ヒマスガ、御異議ハアリマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

●櫻井委員長 ソレデハ政府委員ノ御説明ヲ御願ヒ致シマス

●小川政府委員 只今議題ニナッテ居リマスル賠償金特別會計法中改正法律案ニ付キマシテハ、昨日本會議ニ於キマシテ大臣ヨリ提案ノ理由ヲ説明サレマシタ、今委員長ノ御話モアリマシタ

ノデ、私カラ尙ホ重ネテ簡單ニ其理由ヲ説明致シマス、本改正案ノ趣旨ハ、獨逸國等トノ平和條約ニ基イテ受領スル賠償金及ビ物件ノ賣拂代金ヲ、一般會計ノ負擔ニ屬スル國債償還ニ充ツル爲ニ、豫算ノ定ムル所ニ依リ國債整理基金特別會計ニ繰入ルノ途ヲ開クコトデアリマス、從來賠償金ハ之ヲ一般會計ニ組入レマシテ、國際聯盟移植民及ビ

航空施設ニ關スル經費ニ使用スルコトヲ得ルコトニナツテ居リマシテ、昭和四年度以降之ヲ實行シテ參リマシタ、併ナガラ賠償金ノ如キ臨時的收入ヲ恒久的經費ノ財源ニ充當スルコトハ不適當デアリマスノミナラズ、斯ノ如キ臨時的收入ハ我國ノ財政整理中最モ急務デアル國債整理ノ財源ニ使用スルコトヲ妥當ト認メマシタノデアリマス、此計畫ニ基キマシテ、昭和五年度ニ於テハ國債償還ニ充ツル爲ニ、六百三十萬餘圓ヲ賠償金特別會計ヨリ、國債整理基金特別會計ニ繰入ル、コト、致シテ居ルノデアリマス、尙ホ賠償金特別會計ノ歲出ノ中カラ、法令ニ依ル交付金ヲ削除スルコト、致シマシタガ、是ハ歐洲戰爭ノ爲ニ損害ヲ受ケタルモノニ對シテハ、大正十四年法律第三十九號及昭和四年法律第三十六號ニ依リ、二回ニ互リ本特別會計ノ資金ノ中ヨリ救恤金ヲ交付シ、既ニ其目的ヲ達成シタカラデアリマス、何卒御審議ノ上速ニ協賛ヲ與ヘラレンコトヲ希望致シマス ●池田委員 一二質問ヲ致シタイト思ヒマス、實ハ五十六議會ニ於テ賠償金特別會計法中改正法律案ガ出マシタ際、私ガ委員ノ一人トナツテ審査ニ當リマシタトキニ、我黨ノ意見ト致シテ、此賠償金ヲ國際聯盟ナリ移植民及航空施設ニ關スル經費ニ充テルト云フコトハ	當ヲ得ナイノミナラズ、當時兩稅委讓ノ財源ニ供セラレル虞モアルヤニ考ヘマシタ爲ニ、極力之ニ反對ヲ致シテ、全部ヲ擧ゲテ國債整理基金ノ中ニ入レベキモノデアラウト云フ意見ヲ立テ、ソレガ委員會デ通リマセナカッタ爲ニ、本會議デ少數意見モ提出致シマシタケレドモ通ラナカッタノデアリマス、ソレニ付テハ其當時申述べタ次第デ、今日	是ガ理由ヲ繰返ス必要モナイト思ヒマス、但シ今出テ居リマスル此案ニ依リマシタコトハ洵ニ結構ナコト、存ジリマシタコト云フト、第三條ノ三ガ出來テ、以前ノ三條ノ二ト云フノガ此儘生キテ居ルコトニ相成リマスカラ、サウスルト云フト或場合ニハ國際聯盟ナリ、移植民若ハ航空施設ノ方ニモ使ヒ、又國債整理基金ノ方ニモ繰入レラレルト云フヤウナコトデ、融通ノ利ク上ニ於テハ宜シイカモ知レマセヌケレドモ、元來ノ吾々ノ主張スル趣旨ニ副ハヌヤウニモ思ハレマスガ、此兩方ヲ其儘ニシテ置カレルト云フノハ、ドウ云フ譯デアアルカト云フコトヲ先ヅ御尋ラ	以降受領スル賠償金及物件ノ賣拂代金ノ受入額ハ、之ヲ國債整理基金特別會計ノ方ニ繰入レル、即チ賠償金ハ所謂減債基金ノ方ニ繰入レテ國債償還ニ充テル、是ガ精神デアリマス、所デ第三條ノ二、今池田君ノ御話ニナリマシタ國國際聯盟、移植民、航空施設ニ關スル經費ニ使用スル、是ガ從來ノ遺方デアリマスノデ、法文ノ上デハ二竝ンデ居ル譯デアリマス、改正ノ精神ハ第三條ノ三デ行キタイノデアリマスガ、三條ノ二ヲマダ存シテ置キマシタノハ、實ハ財政計畫ノ上デアリマシテ、前内閣カラ此國際聯盟、移植民及航空施設ニ關スル經費ト云フモノニ、ズツ後ノ年マデモ財政計畫上使フヤウニ出來テ居ルノデアリマス、多少之ヲ改メタノデアリマス、其財政計畫ヲ根本カラ崩シ兼ネル所モアッタノデアリマシテ、ソレデ此三條ノ二ハ其儘殘シテ置イタノデアリマスガ、併シ三條ノ三デ昭和四年度以降ニ受クル賠償金ハ國債償還ノ方ニ充テルト云フコトガ茲ニ新ニ加ハツテ居リマスカラ、今後ニ入ツテ來ル賠償金ハ國債償還ニ充テルトコトニナス、斯ウ思フノデアリマス、立法ノ精神ハソコニ在ルノデアリマス
●小川政府委員 此改正案ノ骨子ハ第三條ノ三ニアリマスノデ、昭和四年度	致シタイト思ヒマス	●池田委員 財政計畫上ニ入ツテ居ル爲ニ、三條ノ二ハ其儘ニサレルコトハ已ムヲ得ヌコト、思ヒマスガ、出來ル	コトナラバ三條ノ三ノ本趣意ニ依ッテ先ニ行キタイ、固ヨリ財政當局者モサウ云フ事ニサレルコト、思ヒマスガ、併シ又當局者モ更ルトカ云フヤウナ場合ハ、或ハ兩方其儘ニナツテ居ル時ニハ今後ニ矢張用ヒラレルヤウニモ思ハレマスノデ、御聞キシタイ所ハ凡ソ何時頃位マデ此三條ノ二ヲ存シテ置ケバ計畫上差支ガナイモノデアリマスガ、其邊ヲ伺ヒタイト思ヒマス
●池田委員 大體私ノ御聞キ致サウト云フコトハ只今ノ點デ明ニナリマシタ、更ニ之ニ對スル意見モアリマスケレドモ、只今ハ質疑ノ時デアリマスカラ、私ノ質疑ハ是デ暫ク止メテ置キマス	●石崎委員 此獨逸等トノ平和條約ガ締結サレマシテ、其後昭和四年度迄ニ受領サレマシタ金額及今後我國ガ受ケマスル所ノ年度ノ割合及其金額ノ如キモノガ定マツテ居リマスルナラバ、是ハ	●小川政府委員 今財政計畫ノ上デハ昭和五年度ト昭和六年ニ、賠償金特別會計カラ一般會計ガ總計千五百萬圓餘受入レル計畫ニナツテ居ルノデアリマス、其後ニ付キマシテハ未ダ財政計畫ガ定マツテ居リマセヌガ、少クトモ昭和六年迄ハ三條ノ二ニ依ル所ノ金ガ一般會計ニ入ツテ來ルト云フコトニナツテ居リマス	●池田委員 此獨逸等トノ平和條約ガ締結サレマシテ、其後昭和四年度迄ニ受領サレマシタ金額及今後我國ガ受ケマスル所ノ年度ノ割合及其金額ノ如キモノガ定マツテ居リマスルナラバ、是ハ

希クハ見易イヤウニ表ニデモシテ戴ケ
マスレバ洵ニ結構デアリマス、斯ウ云
フ金額ハ段々御説明ヲ伺ヒマスコト
ガ、將來ノ財政計畫ノ上ニ於テ最モ必
要ナ事柄ヂヤナイカト考ヘマス、私ハ
ソレヲ一ツ參考ニ伺ヒタイト思ヒマ
ス、只今デナクテモ宜シウゴザイマス
ガ御尋シテ置キマス

●富田政府委員 只今ノ御質問ノ點デ
アリマスガ、何レ後日表ニシテ御配リ
シタイト思ッテ居リマスガ、大體ノコト
ヲ今申シマスルト、昨年迄ニ日本ノ取
テ居リマス賠償金ハ、千九百二十年ニ
於キマシテ染料ト致シマシテ七十七萬
三千金馬克——馬克デ皆出シテ居リマ
ス——ソレカラ藥品ガ六萬馬克、ソレ
カラ山東鐵道鑛山ノ代金トシマシテ五
千九百萬馬克、ソレカラ千九百二十一
年デアリマスガ、同年ニ染料トシテ百
八十五萬六千馬克、藥品ガ七萬八千馬
克、船舶ガ六百二十三萬三千馬克、其
合セマシテ六千八百三十九萬一千馬
克、日本ノ金ニシマシテ約二千四百五
萬圓デアリマス、ソレカラ今後取リマ
スル賠償金ノ年割ハ、昨年ノ巴里會議
及海牙會議ニ依リマシテ決定シマシタ
ル、所謂「ヤング」案ト云フモノニ依ッ
テ受領スル譯デアリマスガ、マダ其條約
ノ批准ガ濟ミマセヌカラ確定ハ致シテ
居リマセヌケレドモ、大體其案ニ依ッ

今後賠償金ヲ受領スル計畫デアリマ
ス、ソレニ依リマスト云フト、大體今後
五十九年間ニ賠償金ヲ受領スル毎年ノ
金額ハ、異動ガアリマスケレドモ、平均
シマシテ十九億八千八百萬馬克ヲ受領
スルコトニナッテ居リマス、其中日本ノ
取ル分ガ馬克ニシマシテ千三百二十萬
馬克、日本ノ圓ニ直シマス、約六百三
十萬圓デアリマス、併シズツ後ニナリ
マシテ多少異動ガアリマスケレドモ、
先ヅ大體六百三十萬圓見當ヲ受領ス
ル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、何
レ詳シイコトハ後刻表ニシテ差上ゲ
マスガ、大體サウ云フコトニナッテ居
マス

●櫻井委員長 尙ホ御質問ガアラウト
思ヒマスケレドモ、本案ハ今日ノ所ハ
此程度ニ質問ヲ止メテ置キマシテ、次
ノ製鐵所特別會計ノ方ノ政府案ノ説明
ヲ伺ヒマシテ、サウシテ一二ノ質問ノ
後、本日ハ其程度ニ止メ置キマシテ、尙
ホ政府ノ方カラ參考書ノ提出ヲ願ッテ
置キタイト思ヒマスガ、御異議ゴザイ
マセスカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

●櫻井委員長 ソレデハ左様取計フコ
トニ致シマス——ソレデハ製鐵所特別
會計ニ於テ大藏省預金部又ハ日本銀行
ノ橫濱正金銀行又ハ株式會社日本興業
銀行ニ對スル債權ノ讓渡ヲ受クルコト

ニ關スル法律案ヲ議題ト致シマス、政
府委員ノ御説明ヲ求メマス

●小川政府委員 只今議題トナッテ居
リマスル製鐵所特別會計ニ於テ大藏省
預金部又ハ日本銀行ノ橫濱正金銀行又
ハ株式會社日本興業銀行ニ對スル債權
ノ讓渡ヲ受クルコトニ關スル法律案デ
アリマスガ、昨日本會議ニ於テ大藏大
臣ヨリ提案理由ノ説明ガアリマシタ
ガ、私モ此委員會重ネテ其理由ヲ説
明シテ置キマス、政府ガ製鐵所ニ於ケ
ル製鐵原料ノ供給ヲ確保スル手段ト致
シマシテ、大藏省預金部等ヨリ資金ノ
融通ヲ致シマシタ金額ノ現在額ハ、中
華民國漢冶萍公司三千九百七萬七千
五百四十四圓、中華民國裕繁公司四百
十四萬六千七百四十七圓、石原產業海
運合資會社四百四十二萬四千五百二十八
圓、合計四千四百六十四萬八千八百十
九圓ト相成ッテ居リマス、右ノ中石原產
業海運合資會社ヘ融通ノ分ハ、從來契
約通りニ元利金ノ支拂ヲ致シテ居リマ
ス、之ニ反シテ漢冶萍公司及裕繁公司
ヘ融通ノ分ニ付キマシテハ、戰後鐵價
ノ下落ト、數次ノ戰亂ノ爲ニ、事業ノ經
營ガ頗ル困難トナリマシテ、大正十五
年以來漢冶萍公司ハ元利支拂共、裕繁
公司ハ元金ノ償還ガ不能ノ狀態ニ至リ
マシタ、元來斯ノ如キ資金ノ融通ヲ致
シマシタノハ、本邦製鐵政策ノ遂行上、

主トシテ支那ニ於テ製鐵原料ヲ得ル爲
ニ必要デアッタノニ基クモノデアリマ
シテ、當時其資金ヲ大藏省預金部等ヨ
リ融通スルコト、ナッテ居ッタノデアリ
マス、斯ノ如キ債權ニ付キマシテ、將來
永ク預金部ヲシテ其責任ヲ負擔セシム
ルコトハ、預金部ノ性質上適當デアリ
マセヌノミナラズ、是ガ貸付金ノ回收
ハ、結局鑛石、銑鐵ノ購入代金ヲ以テ致
シマスル關係上、其購入者デアル製鐵
所ヲシテ鑛石、銑鐵代金ノ支拂ト、貸
付金ノ回收トヲ一手ニ取扱ハシムル
方ガ極メテ妥當デアルト考ヘマス、仍
テ今回右製鐵原料關係ノ債權ヲ一括
シマシテ製鐵所特別會計ニ承繼シ、且
ツ之ニ伴フ同會計ノ歲入歲出關係ヲ規
定スル爲メ本案ヲ提出致シタ次第デ
アリマス、尙ホ預金部ヨリ製鐵所デ承
繼ヲ實行スル條件等ニ付キマシテハ、
預金部資金ノ性質上妥當ニシテ且ツ
是ガ爲メ製鐵所ノ經營ニ支障ヲ來サ
ナイヤウニ決定スル見込デアリマス、
速ニ御協賛アラントヲ希望致シマ
ス

●石崎委員 一言伺ッテ見タイト思ヒ
マス、此問題ハ私共モ多年整理御困難
ニナッテ居ルト云フコトモ伺ッテ居リ
マス、但シ只今ノ御説明ニ依ッテ伺ヒ
マスレバ、預金部ノ金ヲ斯様ナモノニ
使フコトハ宜シクナイ、是モ御尤ナ事

デアラウト思ヒマス、去リナガラ斯様ナ困難ニ陥ッタ金ノ整理ヲ製鐵所ガ引受ケル、製鐵所ノ現狀ヲ私共ガ伺ッテ見マスレバ、豫メ私共ガ申上ゲマシタヤウニ金解禁カラ惡影響ヲ被ッテ居リマスル製鐵事業、即チ製鐵所ハ製鐵所其モノ、御經營モ極メテ困難デハナイカト存ジマス、サウ云フ時代ニ於キマシテ斯ル困難ナル整理ノ債權ヲ御引受スル、所謂債務ヲ引受ケルト云フコトハ、製鐵所ノ經營ノ上ニ支障ガ起ラナケレバ宜イガト云フコトヲ杞憂スル者デアリマス、本日ハ製鐵所ヲ御管理ナサツテ居ル中井長官モ見エテ居ラシヤルヤウデアリマスガ、製鐵所側ノ御意嚮モ伺ヒマシテ、決シテ斯ウ云フモノハ無理ヲ致シマシテハ將來ノ御經營ノ上ニ甚ダ困難ヲ重ネルコトデアルト云フコトヲ恐レマス、此點ヲ一言御尋ヲ致シマス

●中井政府委員

私ヨリ御答致シマスガ、先刻小川政府委員ノ御説明ノ通りニ、此貸付金ノ性質上製鐵所ノ特別會計ニ引受ケルコトニナッタノデゴザイマスガ、其結果トシテ製鐵所特別會計ノ負擔致シマスル程度ニ付キマシテハ製鐵所ノ事業經營上格別ノ支障ヲ來サナイ程度ニ引受ノ條件ヲ預金部トノ間ニ御相談致シマシテ、本年度ノ追加豫算ニ計上致シテ居リマスル利子ガ、

漢冶萍公司ノ分ニ付キマシテハ、六十萬圓餘デゴザイマスシ、ソレカラ裕繁公司ノ分ニ付キマシテハ四萬圓餘、石原産業關係ノ分ニ付キマシテハ四萬圓餘ト云フコトニナツテ居リマス、此程度ノ利子ヲ負擔スルコトニナルデアリマスガ、石原關係ノ此南洋ノ方面ノ分ニ付キマシテハ、從來共元利共滯リナク納ツテ居リマス、裕繁公司ノ分ニ付テモ利子ダケハ納ツテ居リマスノデ、漢冶萍關係ノ分ダケガ只今ノ所元利猶豫ニナツテ居ルデアリマスガ、今申上ゲタ金額ヲ負擔スレバ差當ツテハ宜シイコトニ預金部トノ間ニ協定ヲ致シテ居ルデアリマス、其爲ニ製鐵所ノ會計ノ經營ニ對シテモ格別ノ支障ハナイ見込デ居ルノデゴザイマス

●池田委員

只今石崎君ノ質問ニ對スル御答辯デ製鐵所ノ方ノ會計ニ支障ノ無イト云フコトハ承知致シマシタガ、ソレデハ今日ノ儘ニ預金部デ貸付ケテ置クト云フコトヨリモ、製鐵所ニ肩替リヲサセルト云フ方ガドウ云フ所ニ都合ノ宜シイ事ガアリマスノカ、素ヨリ製鐵所ノ方ノ會計ニ障リガナケレバドチラモ同ジヤウナモノデアリマセウガ、同ジケレバ其儘デモ宜イデハナイカ、寧ロ幾ラカ製鐵所ノ會計ノ方ニ是ダケノ肩替リヲサセルカラ手數ガ掛ル、製鐵所トシテハ主トシテ製鐵ノ事

ニ頭ヲ注イデ貰ッテ仕事ヲシテ、ソレノ方ヘ十分ノカラ注イデ貰フコトガ宜シイノデ、之ヲ肩替リスル爲ニ支障ハ來サヌニシテモ、幾ラカ蒼蠅イ事ガアルデハナイカト云フヤウニ懸念セラレマスノデ、其邊ノ所、即チ預金部ガ肩替リヲサセル必要ナト云フ所ヲ今一應伺ヒタイト思ヒマス

●小川政府委員

只今池田君ノ御質問ニ對シマシテハ、私提案ノ理由ノ中ニ一寸簡單ニ申述ベマシタケレドモ、尙モウ少シ詳シク申上ゲマス、今承繼セントスル債權ノ由來ヲ考ヘテ見マスノニ、我國ノ製鐵政策上製鐵原料ヲ得ヨウト云フ特別ノ目的デ預金部カラ融通ヲシタモノデアリマス、ソレデ今御話ヲ致シマシタヤウナ風ニ、漢冶萍カラハ元利ガ取り得ナイ、裕繁公司ノ方ハ利子ハ拂ッテ居ルケレドモ、元本ノ償還ガ豫定ノ通りニ行カナイ、此處デ債權者デアアル預金部カラ致シマスと云フト、先ヅ多少面倒ナ債權關係ニナツテ居ル譯デアリマス、預金部ガサウ云フヤウナ面倒ナ債權ヲ持ツト云フコトハ好マシクナイ、預金部ノ性質上カラシテ好マシクナイ、ケレドモサウ云フモノヲヤッタト云フコトハ日本ノ製鐵政策ノ上カラ從來ヤツテ居ルノデアリマスカラ、預金部ノ方カラ言ヘバ、サウ云フモノヲ他ノ方ヘ肩替リスベキガ當然デ

アルト考ヘルノデアリマス、次ニ製鐵所ノ方カラ考ヘマスと云フト、一體製鐵所ガ其製鐵ノ原料ヲ得ヨウ、斯ウ云フ事カラ貸付ガ起ッタノデアリマス、サウシテ又此元利ノ支拂ト云フモノハ礦石及銑鐵ノ代金ヲ以テ支拂ニ充テラレルノデアリマス、代金ノ支拂ト元利ノ支拂ト云フモノトガ礦石及銑鐵ノ買入及ビ其債權ノ元利支拂トノ間ニ密接離ルベカラザルモノガアル、ソレデアリマスカラ銑鐵ノ購入者デアアル製鐵所ヲシテ、兩者ヲ合セテ統一的ノ取扱ヲ爲サシムルノガ妥當デアアル、斯ウ云フ風ニ考ヘタノデアリマス、ソレデ預金部カラ製鐵所ニ肩替リヲシヤウト云フコトニナツタ譯デアリマス、尙ホ製鐵所ノ方カラ云ヒマスレバ、只今長官カラ御話ガアリマシタヤウニ十分ノヲ背負ヒ切レルノデアリマス、サウ云フ事情ヲ併セ考ヘマシテ此法案ヲ提出スルニ至ッタノデアリマス

●池田委員

能ク分リマシタ、ソレデハ詰リ預金部ノ方デ此債權ヲ有ッテ居ルヨリモ、製鐵所ノ方ニ肩替リサセタ方ガ、謂ハ、滯リ勝デアアル所ノ元利金ニ原礦石ヲ以テ、其他銑鐵デアルトカ、ソレ等ヲ充當スルコトガ出來テ、結局償還ノ途ハ預金部ニ持ッテ居ルヨリハ樂ニ行ケヤウト云フ御考ト思ハレマス、サウマデ餘リ露骨ナ風ニ考ヘル譯

●櫻井委員長 利鞆ノコトニ關スル御
答辯ガナカッタヤウデスガ、御答辯アリ
マセヌカ

●**中井政府委員** 從來王父ノ利鞘ヲ取
扱銀行ガ取ツテ居ルノヲ、今後ハソレヲ
取ラナイヤウニ只今銀行ト相談致シ
テ居ルト云フコトヲ先刻申上ゲマシタ
●**津原委員** 其利鞘ノコトデゴザイマ
スガ、製鐵所ハ預金部ニ對シテハ利鞘
ニ相當スル金額ノ輕減ヲ受ケルト云フ
コトハ明カデアリマスガ、債務者ニ對
シテ、其利鞘ダケハ免除スルト云フコ
トニナツテ居ルノデハナイノデアリマ
スカ
●**中井政府委員** 債務者ニ對シテ、其
利鞘ダケハ無クシテ、結局ソレダケ利
子ガ減ルコトニ致ス積リデ、是ヨリ相
談シヨウト思ッテ居リマス
●**石崎委員** 其條件ヲ伺ッテ見タイト

思テ居リマシタカ、只今ノ御詔明テ能ク分リマシタ、此債權、債務ノ關係ハ、漢冶萍ニ於ケル負擔ガ最モ大ナルモノト思フノデアリマス、曾テ私共ガ耳ニシテ居リマスノニ、支那ノ政府及關係者ハ約束ヲ致シテモ、是ガ履行ハ容易ニ出來ナイ、ソレデ我國ガ屢々馬鹿ラシイ立場ニナッテ居ルト云フコトモ聽イテ居リマス、此漢冶萍ハ、此度製鐵所ガ直接ニ債權者ニナル御約束ガ出來ルコトニナリマシテ、今後此償還ハ、即チ原

鑛デアルトカ、或ハ銑鐵ト云フヤウナト、預金部ニ對シテハ定ッタ通りニ拂ヒモノヲ以テ、漸次償還サセルト云フコトデアリマセウガ、是ハ餘リ心配ナク、我國ノ必要トスル品物が約束通りニ入ルモノト云フコトニ付テ、安心ガ出來ルノデアリマスガ、此點モ伺ッテ見タイト考ヘマス

●中井政府委員 漢冶萍公司ニ付キマシテハ、先年預金部ヨリ資金ノ貸付ノアリマシタ際ニ、製鐵所關係ヨリ會計及技術ニ付テノ顧問ヲ派遣シテ居リマシテ、其兩顧問ノ關與ニ依ッテ事業ヲ遂行シテ居ルノデアリマス、只今銑鐵ハ數度ノ内亂ノ結果、製造ヲ中止シテ居リマシテ、鑛石ダケハ滯リナク豫定ノ通り毎年四十萬噸以上入ッテ居ルノデアリマス、今後モ此鑛石ハ續イテ支障ナク入ル見込デアリマス、銑鐵ハ當分入ッテ來ル見込ハゴザイマセウガ、製鐵所ト致シマシテハ、既ニ他ヨリハ少シモ銑鐵ノ供給ヲ受ケナイデモ、鋼材ノ生産ガ出來ルコトニ事業計畫ガ立チ、又實行シテ居ルノデアリマスカラ、將來別段原料ノ不足ニ付テ懸念スルヤウナコトハ起ラナイ見込デアリマス

●竹内委員 此契約ヲセラル、ト、原料代ヲ全部差引イテシマフ考デアリマスカ、又ハ一部ヲ御拂ニナル考デアリマス

●中井政府委員 此債權ヲ引受ケマス

ト、預金部ニ對シテハ定ッタ通りニ拂ヒマス、ソレカラ債務者ニ對シテハ、債務者ノ經濟狀態ニ依リマシテ全部拂ハセ

ルコトモアリマス、或ハ漢冶萍公司ノ如キ、只今ノ如キ狀況デハ今暫ク猶豫ヲ續ケナケレバナラヌト思ッテ居リマス、是ハ先刻申シタヤウニ、私ノ方ノ顧問ガ關與シテ居リマシテ、經濟狀態ナリ、事業狀態ガ能ク分リマスカラ、其狀況ニ應ジテ債務者ノ方ノ鑛石ヲ採掘運搬スル仕事ニ支障ヲ來サナイヤウニ相當ニ處置スル積リデアリマス、場合ニ依ッテハ、定ッタ通りノ利息ヲ拂ハセマ

スガ、今日ノ如キ場合ニハ或ハ今迄通り暫ク猶豫ヲシナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、サウスルトソレダケノ分ハ製鐵所ハ預金部ニ對シテ利息ヤ元金ヲ支拂フト云フコトニナリマスカラ、其程度ニ付テハ極メテ緩和シタ條件ニ於テ引受ケマシタカラ、製鐵所ノ事業遂行上差支ナイト思ヒマス

●中井政府委員 其點ハ貴方ノ御出ニナル前ニ津原サンノ御質問ニ御答ヲ致シマシタガ、本年度ノ追加豫算ニ計上シテアル利息ハ、漢冶萍關係ノ分ガ六十三萬九千圓餘デアリマス、此程度ノモノト御考ヘ下サレバ宜シイノデアリ

●櫻井委員長 ソレデハ政府ノ方ヘ希望ヲ申述ベテ置キマスガ、成ベク次回マデノ間ニ、今日カ明日アタリマデニ、モウ少シ材料ヲ御出シテ願ヒタイト思ヒマス

●小川政府委員 ドウ云フ材料ヲ御請求ニナリマスカ仰シャッテ戴キマスレバ……

●櫻井委員長 ドウ云フ材料カト云フコトハ此方デハ分リマセウガ、成ベク參考ニナルモノヲ……

●津原委員 債權ノ讓受ケノ條件ノ材料ヲ御示シテ願ヒマス

●櫻井委員長 ソレデハ今日ハ此程度デ止メマシテ、次回ノ開會日ハ公報ヲ以テ御知ラセテ致シマス

午前十一時三十一分散會